



## 少年飛行兵 体験記

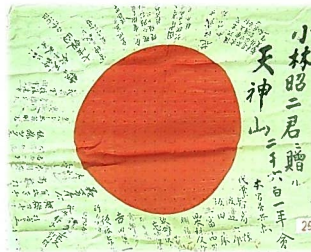
## 私の歩んだ道

16歳で志願し陸軍飛行学校で少年飛行兵として操縦訓練を受けた。南方の戦地ジャワ島に赴き兵士を空輸する任務に就いたが、病に倒れ入院療養中に終戦を迎えた。そのまま現地で捕虜生活を送り2年後に帰国した。復員後、少年飛行兵当時の記憶を周囲に話すことはなかったが、戦後76年たった今、自らの体験を伝え平和の大切さについて語ります。



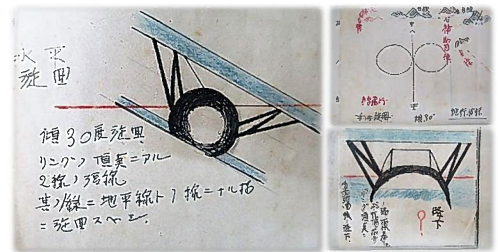
家族写真

父(後列左)が入隊する前に、家族全員で撮影したもの。後列中央が樋浦さん本人。



日章旗(出征旗)

旧友や知人等が名前やメッセージを寄書した日章旗を持って入隊した。



飛行手簿

飛行訓練中に教官の説明・注意点などを細かくメモした。

日時

**8月15日(日) 10:00~11:50**

※9:40 から受付開始

会場

岩室地区公民館 1階 講堂

講師

元少年飛行兵 樋浦昭二さん

対象

どなたでも 先着 30人

参加費

無料

申込

岩室地区公民館へ電話で申込

(TEL: 0256-72-8844)

受付期間

7月15日(木)から7月30日(金)まで

少年飛行兵 樋浦 昭二氏  
(旧姓:小林)

昭和2年生まれ、旧岩室村出身。

※新型コロナウイルスの感染状況により、日程等の変更や中止をする場合があります。

申込・問合せは岩室地区公民館へ (TEL: 0256-72-8844)

主催: 岩室地区公民館